

委員会審議

総務委員会

市庁舎耐震工事始まる

問 この工事の設計金額と請負率は。

答 設計金額は、5億6千910万円。請負率は、約79.1%。

問 入札参加資格要件として、市内業者はAランクもしくはBランクの業者で特定建設業の許可を有する業者、市外の業者にあつては国土交通省の経営審査を受け、一定の点数以上の業者という条件をつけてJVを組ませ、入札を行っているが、その理由は。

答 今回の耐震補強工事は、PCアウトフレーム工法という市内では初めての施工となる工法を採用するため、一定の基準を満たす業者の入札とした。

問 この工事に伴う電気工事、給排水工事の入札結果は。

答 電気工事は、サビデンキ・坪川電気商会のJVが約5千722万円で落札、給排水工事はカイセイ・マルイ設備工業のJVが約3千139万円で落札した。



●市税過誤納付還付金について

問 市税過誤納付還付金750万円の増額補正を行っているがこの金額の積算根拠は。

答 今年度の4月から6月までに法人市民税については30件、約890万円の還付を行っている。法人市民税は年度の税額の2分の1を6カ月前に予定納税し、その半年後、確定申告により清算するため、今後何社に対していくらかという予想はつきにくい。前年度と今年度の6月までの還付実績を勘案し、当初予算に対して750万円不足する見込みであるので、増額補正するものである。

産業建設委員会

西山公園道の駅整備へ

問 道の駅の駐車場は普通車48台とのことだが十分か、不足分は嚮陽会館などの周辺の駐車場使用を見込んでいるのか。

答 台数の算定は、国道417号線の交通量をベースに試算したもので、道の駅利用者用に普通車48台、大型車5台分を確保している。嚮陽会館や



嚮陽会館前駐車場

西山公園のイベントと重なった場合は不足することも考えられるが、将来的には嚮陽会館前の駐車場全体を道の駅の駐車場として開放することも検討したい。

●新規就農者経営支援事業費について

問 経営の整っていない新規就農者が機械等をリースする際、県と市が3分の1ずつ補助することだが、申請者はどんな方が、また経営は順調にいくのか。

答 申請者は全くの異業種から農業を始めた個人だが、5年間の経営計画や出荷から販売方法までの流れについて厳しい審査を通過し認定されており、万一経営が困難になった場合、補助金は返還することとなる。

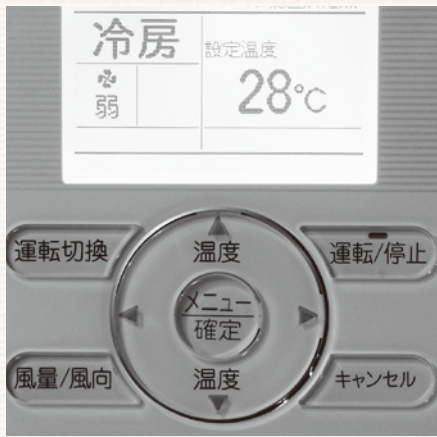


教育民生委員会

中学校にエアコン設置

問 平成25年度から中学校の普通教室、特別支援教室、給食準備室にエアコンを設置するための実施設計を行うとのことだが、どのような計画で設置するのか。

答 おおむね3年程度で設置していきたいが、中央中学校と東陽中学校では耐震補強工事が残っている。耐震補強の基本計画も現在策定中であり、それと並行しての工事の進捗になると考えている。ただし、1校ずつ設置していくのではなく、各学校とも、なるべく3年生の教室が入っている棟から設置していきたい。



●私立保育所施設整備費補助金について

問 保育施設の老朽化、耐震化対策面積不足解消のための私立保育所4ヶ所の増改築に対し、県の安心子ども基金を活用して県が2分の1、市が4分の1の補助を行うとのことだが、今後、このような施設整備が必要な保育所はあるのか。

答 今のところ施設整備が必要な保育施設はなく、耐震化については多くの施設が昭和63年以降に改築等された建物であるため、大規模な改築等はないと思われる。

問 事業主体は私立保育所であり、入札から管理に至るまで、それぞれの私立保育所で行うとのことだが、補助金という公的資金を投入するのであるから、競争原理により工事を行う必要があると思うが。

答 今回の補助金の条件として、随意契約ではなく公正な入札を行うこととしており、確実に実行されるよう監視するとともに、工事の確認等も行うなど適正な執行に努めたい。

委員会構成

委員会	委員長	副委員長	委員			
総務(7)	林 太樹	山本 敏雄	玉邑哲雄	水津達夫	平岡忠昭	丹尾廣樹 遠藤 隆
産業建設(6)	佐々木勝久	福原 敏弘	蓑輪 昇	末本幸夫	石川 修	小竹法夫
教育民生(7)	帰山 明朗	佐々木一弥	菅原義信	山崎文男	木村愛子	高田義紀 奥村義則

行政視察

各委員会において、他市等の状況について、鯖江市の行政運営の参考にするために行政視察を行いました。

●総務委員会

10月24日 香川県丸亀市 丸亀市団体旅行等誘致促進事業助成金について
 鉄道・運輸機構 フリーゲージトレインについて(香川県仲多度郡多度津町)
 25日 愛媛県西条市 防災教育(12歳教育推進事業)について
 26日 広島県福山市 福山らしさ創出事業について

●産業建設委員会

10月23日 東京ビッグサイト IOFT2012 第25回メガネの国際総合展と眼鏡産業の取組について
 24日 東京都墨田区 すみだ地域ブランド戦略について
 東京都大田区 モノづくりのまちの取組について
 25日 かずさDNA研究所 農作物栽培の改良とバイオ燃料など環境対策への応用について(千葉県木更津市)

●教育民生委員会

10月23日 鹿児島県鹿児島市 「郷土の偉人に学ぶ鹿児島心の心」推進事業、新・郷中教育推進事業について
 24日 熊本県八代市 小中一貫・連携教育について
 25日 福岡県大野城市 福祉のまちづくり支援事業「まどかフロア」について